

小 松 市 教 育 委 員 会 会 議 録							
会 議 名		平成 31 年第 3 回小松市教育委員会定例会					
開 会 月 日		平成 31 年 2 月 20 日（水）		場 所	ひととものづくり科学館		
会 議 時 間		1 部（開会）午後 1 時 30 分 ～（閉会）午後 2 時 5 分 2 部（開会）午後 4 時 00 分 ～（閉会）午後 4 時 45 分					
休 憩 時 間		①（休憩）午前・午後 時 分 ～（再開）午前・午後 時 分 ②（休憩）午前・午後 時 分 ～（再開）午前・午後 時 分					
委員の出席		教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
		委員	吉原 慎吾	出席	委員	中惣 恭子	欠席
		委員	勝木 克子	出席	出席委員 1 名 欠席委員 0 名		
出席説明者	教育次長 道端 祐一郎		出席	シニアマネージャー 山本 裕		出席	
	未来の教育課兼教育研究センター所長 中谷 光恵		出席	教育庶務課長 三ツ橋 薫		出席	
	学校教育課長 吉田 明生		出席	学校教育課担当課長 村田 由美子		出席	
	市立高校 事務長 山口 和博		出席	青少年育成 参事(総括) 坂下 義視		出席	
	ひととものづくり科学館副館長 浅野 幸恵		出席	図書館副館長 山崎 みどり		出席	
	博物館・美術館館長 二木 裕子		出席	観光文化課 主幹 川畑		出席	
	教育庶務課 参事 中屋 清志		出席	教育庶務課 主査 古川 千春		出席	
書 記							
傍 聴 者		1 名					
会 議 に 付 し た 議 題	【議案】						
	議案第 12 号 小松市伝統的建造物群保存地区保存条例について（観光文化課）						
	議案第 13 号 ひととものづくり科学館条例の一部を改正する条例について （ひととものづくり科学館）						
	【報告事項】						
	・美術品購入選考委員会の開催結果等について（博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館）						
	・第 29 回東海北陸都市教育長協議会定例総会並びに研究大会（平成 31 年度小松大会）開催について（教育庶務課）						
	・中学校部活動【Big growth award】表彰について（学校教育課）						
	・学校給食調理等業務委託について（学校教育課）						
	・青少年健全育成大会参加者アンケート結果について（青少年育成課）						

教 育 委 員 会 報 告

平成 31 年 2 月 20 日

【議案】	
議案第 12 号 小松市伝統的建造物群保存地区保存条例について	
所 管 部 課 名	観光文化課
内 容	こまつ町屋認定制度等を通して伝統的な町屋単体の保護を行ってきたが、歴史的な町並みを保存するために国指定の重要伝統的建造物群の選定が効果的であることから、重要伝統的建造物群選定に向けた手続きを定める条例を制定。
教育委員等の意見	【北村委員】 国の重要伝統的建造物群保存地区に指定された場合、建物が老朽化しても簡単に取り壊し、修繕等ができなくなる恐れがある。配慮が必要ではないか。
回 答	【川畑観光文化課主幹】 今回の条例は選定に向けた手続きを定めるものになる。条例に基づく審議会において、修繕等に配慮した保存計画を話し合うことになる。
	議案第 12 号 承認
議案第 13 号 ひととものづくり科学館条例の一部を改正する条例について	
所 管 部 課 名	ひととものづくり科学館
内 容	幅広い世代の利用拡大、学びの場としての拡充を図る目的に利用しやすい料金体系に変更（9 区分→2 区分）。 10 月に実施予定の消費増税に伴い、専用使用料を改定。
教育委員等の意見	特になし
	議案第 13 号 承認
【報告事項】	
件 名	美術品購入選考委員会の開催結果等について
所 管 部 課 名	博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館
内 容	美術品購入選考委員会において宮本三郎作品 2 点の購入を決定。 「手かがみ」（昭和 10 年）、「子供」（昭和 8 年頃） 平成 31 年度予算議決後に、購入予定。

教育委員等の意見	【北村委員】 美術品は価格の変動が著しいが、今回の購入にあたり価格は適正か。また、真贋の問題もあるので鑑定書はあるのか。
回 答	【二木博物館館長】 選考委員に古美術商の方を選任しており、資料等に基づいて価格が適正かどうか判断いただいた。 「手かがみ」については、画集等から、「子供」についてはモデルとなった実子の証言等から本物であると考えている。
【報告事項】	
件 名	第 29 回東海北陸都市教育長協議会定期大会並びに研究大会（平成 31 年度小松大会）開催について
所 管 部 課 名	教育庶務課
内 容	北陸三県及び岐阜県、愛知県、三重県で構成する東海北陸都市教育長協議会定期総会及び研究大会を 4 月 25 日、26 日の 2 日間の日程でひととものづくり科学館を会場に開催。参加予定都市は 102 市、120 名。
教育委員等の意見	特になし
件 名	中学校部活動【Big growth award】表彰について
所 管 部 課 名	学校教育課
内 容	部活動において、真摯な態度でチームを支えた、3 年間ひたむきに努力を続けた生徒、進んで仲間を支えた生徒を積極的に評価することを目的に【Big growth award】を制定。 平成 30 年度は、1 月 28 日、18 名の生徒を表彰。
教育委員等の意見	特になし
件 名	学校給食調理等業務委託について
所 管 部 課 名	学校教育課
内 容	平成 30 年度は、(株)ニッコトラスト、(株)クリーンハウスの 2 社に小中学校 10 校を委託。 市直営時より手厚く配置、衛生講習・研修会の実施、食中毒発生無、食物アレルギー対応誤り無、安全確認票の作成、などの業務執行は概ね良好な状況であった。 平成 31 年度は新たに 5 校を(株)ニッコトラストへ委託予定。また、2 月 15 日に開催された学校給食あり方検討委員会において 2020 年度以降も業務委託を進めることとなった。 事業者選定は、プロポーザル方式により行う予定。

教育委員等の意見	【石黒教育長】 衛生管理面での改善点とは。 【吉原委員】 人員の増員に係るコストは。
回 答	【村田学校教育課担当課長】 校舎と調理室を繋ぐ扉が開いていた，調理室床に水分が残っていた，の２点だが，いずれも指摘をし，現在では改善されている。 市の職員配置基準があるので，人数や食数の増加にはある程度対応できる委託料となっているので委託料の増加はない。
件 名	青少年健全育成大会参加者アンケート結果について
所 管 部 課 名	青少年育成課
内 容	２月９日（土）にこまつ芸術劇場において青少年健全育成大会を開催。今年度の大会では，小中学生ボランティアが受付，来場者対応，舞台運営等を実施した。 来場者アンケートを実施しており，大会全般として約８０％から高評価を得た。小中学生ボランティアについても約８５％が好印象との評価であった。 小中学生ボランティアへのアンケートでは，感謝されたこと，人に役にたてたこと，などの意見が多かった。
教育委員等の意見	【北村委員】 来場者数は。 【吉原委員】 座席に関する意見（前列の学校関係が空席で一般来場者は後部に座っていた）の実情について。
回 答	【坂下青少年育成課参事（総括）】 事前集計での人数把握ですので，当日，都合により来場できなかった方もいると思われるので，実数は集計より少なくなったと考える。 学校ごとで座席を用意したが，途中で帰られた方がいたため意見にあったような状況になったと考えている。 座席配置については，今年度の反省を踏まえ検討する。
【その他】	
件 名	次回教育委員会議日程について
内 容	日時：４月１８日（木）午後１時３０分 場所：小松市役所 ６階 教育長室

【教育委員からの意見・提言】	
北村委員	事業実施にあたり費用対効果を考えて、貴重な財源を有効活用して欲しい。 東海北陸都市教育長協議会については、産業のみでなく小松の食文化もPRできると良いと思う。
吉原委員	学校教職員の働き方改革の進捗状況の報告をお願いしたい。 また、他エリアでの成功例等もあれば報告して欲しい。
勝木委員	中学生部活動表彰について、文化部の活動も評価していただいたのは良かったと思う。次年度も引き続き文化部の活動も評価して欲しい。 小中学生にボランティアの大切さを知ってもらえるよう引き続きボランティアをお願いしたい。